

6月は親睦活動月間です
THE WEEKLY REPORT

RI 第 2820 地区

水海道ロータリークラブ

2010-2011年度 テーマ

見つめなおそう ローターの心
つくろう 新たな未来を



地域を育み、大陸をつなぐ

2010-2011 年度 RI会長
レイ・クリンギンスミス

次回例会予定 6月29日 さよなら例会
7月6日

VOL. 48 No. 40 (通算No. 2281)

2011年6月22(水)例会プログラム

点 鐘
ロータリーソング
ビジター紹介
出席報告
SAA報告
諸 報 告
幹事報告
会長挨拶
一年間を振り返って
白井会長・大塚幹事



「忍野八海」

写真提供:石塚利明会員

2010-2011年度 会長 白井 豊 幹事 大塚 令昌

創立 1963年9月25日

《例 会 場 ・ 例 会 日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30～13:30 ☎ 0297-22-1251

《事 務 所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F

Tel.0297-30-0875 Fax.0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

6月は親睦活動月間です THE WEEKLY REPORT

例会報告 Vol.48 No.39(No.2280) 6月15日(水)曇り (司会 北村陽太郎委員長)

本例会での主な事項

☆会長挨拶

☆各委員会事業実績報告

幹事報告 大塚令昌幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

会長挨拶 白井 豊会長



皆さん、こんにちは。

梅雨とはいえ、今日は爽やかな良いお天気となりました。しとしとと降る雨と紫陽花は6月の風物詩ですが、最近の雨はどしゃ降りが多く、紫陽花の花にはかわいそうなようです。

先日の日曜日、日本における影絵の第一人者、藤城清治さんの「自宅スタジオ展」に行ってきました。山梨県に立派な影絵美術館がありますが、今回は目黒区の住宅街にある自宅スタジオで、本物のフクロウや笑いカワセミや犬や猫や熱帯魚と一緒に初期のモノクロの影絵から87歳の最新の作品まで、幻想的な影絵100点が展示され“生きるよるこびと幸せの展覧会”という副題そのもの、感動の素晴らしい時間を過ごしてきました。

先週の9日(木)は、第7分区の親睦ゴルフ会には12人の会員で参加して参りました。おまけに団体戦で優勝しました。更に11日(土)には、第7分区の第4回目の最終会長幹事会に出席して、今年度の大半の行事は終了いたしました。

さて、最終月もあと半月となり次年度への引継ぎ等、皆さんに御協力をいただきながら最後まで進んで行きたいと考えておりますので、どうぞご支援よろしくお願い致します。

挨拶を終わります。

地区協議会報告

新世代奉仕委員会 横山 修次年度委員長

RI青少年プログラムは、地区あるいはクラブが行う各種類しプログラムと異なる点は「RI本部の公式プログラムである」という点です。青少年交換プログラムを含む新世代奉仕部門「インターアクト、ローターアクト、新世代並びにライラ」は、RI理事会が活動方針、ルールなど基本的事項を決定し、それを基本として地区、クラブがそれぞれ活動を行う形式になっています。

RI青少年プログラムに関する最近の動きは、2010年4月の規定審議会において、「新世代奉仕が第5の奉仕に。2010年1月、RI理事会でインターアクトが12歳に引き下げられました。

第2820地区は、奉仕活動4部門がその方向性をそれぞれ独立した活動ではなく、お互いに密接な関係を持ち、相互協力出来るように「新世代奉仕部門」として「1つまとまりのある奉仕活動」としての位置づけをしてきています。国際ロータリーは、新世代奉仕部門をより presteege の高い奉仕活動にしたい考えです。

- ① インターアクト・ローターアクト提唱クラブの皆様には、原点に戻りIAC、RACの運営が定款細則に沿ったようになっているかどうか再認識していただきたいと思います。
- ② IAC、RACの提唱の気運のある複数クラブ、または分区分単位で設立、準備委員会を立ち上げていただき具体的な検討をすることをお願い致します。
- ③ 9月の「新世代のための月間」の標語「各ロータリアンは青少年の模範」を大木 勲ガバナ一年度を

6月は親睦活動月間です THE WEEKLY REPORT

通して、会報その他のプロジェクトを行うよう表示していただきたいと思います。

2010－2011年度事業実績報告

会員組織委員会 大塚令昌委員長



会員組織委員会から本年度の活動についてご報告させていただきます。まず、委員長に私大塚、副委員長には熊谷会員、委員に草間会員、小島会員、松村会員、中川会員、以上6名が担当致しました。ご存じの通り、会員組織委員会は5つの委員会によって構成されておりますが、特に次の4課題を目標と致しました。

1. 会員増強
2. 退会防止
3. 情報の公開
4. 委員会の疎通

本年度、私は特に会員一人一人と身近に話が出来ることを目的に、会員との疎通を努力致してまいりました。これが退会防止と情報公開につながりが出来たのではないかと。ここにご報告させていただきます。

職業分類委員会 長塚 暁委員



今年度は、新会員候補の推薦が無く職業分類委員会としては、活躍の場が無く寂しい思いをいたしました。次年度は、会員皆様のご協力の基、会員増強・会員選考・両委員会と連携を密にし、活躍されます事を期待いたしております。

会員選考委員会 小島富雄委員長



今年度、新会員の増強に備えて選考の基準を4項目掲げさせていただきました。

- 1、常に例会に出席できるか。
- 2、協調性と人格について適正であるか。
- 3、入会后、奉仕の精神を育てる可能性があるか。
- 4、財政的義務を果たせる条件にあるか。

などをあげ、望ましい若い新会員の増強に努めましたが、残念ながら会員選考の活動はできませんでした。また、機会がありました折には、協力させていただきたいと思っております。以上、会員選考委員会の報告とさせていただきます。一年間ありがとうございました。

クラブ管理運営委員会 青木清人委員長



当委員会は7つの委員会(出席、親睦、SAA、プログラム、会報、雑誌、IT)を統轄しておりますが、各委員長のもと目標達成に向け立派に活動されてきました。その結果「効果的なクラブ」運営につながったと思います。各委員長さんはじめ委員の皆様にご感謝申し上げます。

一方、副会長としての任務も兼ねておりますが、十分に会長をフォロー出来たかどうか疑問が残ります。お詫びを申し上げ、委員会実績報告とさせていただきます。

6月は親睦活動月間です THE WEEKLY REPORT

出席委員会 登坂 寛副委員長



本来の主旨である100%例会出席に近づけるための努力として、年初に5つの計画をしました。なかなか目標の達成までには大変でしたが、クールビスを行い出席しやすい環境づくり、そして無断欠席も前よりは少なくなっていると思います。また出席率も100%は達せませんでした。地区内では上位にあると思います。

本年度のご報告にあたりSAAさんのご協力、そして登坂副委員長、石塚委員の多大なるご協力を深く感謝致します。

親睦活動委員会 古矢 満委員長



- ・例会時におけるお客様のご紹介
- ・例会時における毎月の会員及びご夫人の誕生日の祝い
- ・事業

- ① 納涼会の開催・・・9月11日(土)東京湾ディナークルーズ 54名参加
- ② 忘年会の開催・・・12月17日(金)水海道ゴルフクラブ 63名参加

③ 観劇会の企画・・・震災のため中止

④ 親睦ゴルフ大会の開催・・・5月26日(木)水海道ゴルフクラブ 24名参加

・その他 新年会、さよならパーティーの運営

SAA委員会 北村英明委員長



ロータリーの活動の原点は良く例会にあるといわれます。創立50周年を2年後に控えまして、歴史と伝統ある水海道にふさわしい「秩序正しく厳粛に」を基本としてその中で、楽しさ・和やかさを感じられる例会という事で運営に努めてまいりました。

1. 昨年度新会員の方がたくさん入会されましたので、大きな声でご唱和いただけるように、「四つのテスト」「われらの業い」「奉仕の理想」の垂れ幕を用意

しました。

2. 57名の会員を有しますので、机の配置とかを考えておりました。ガバナー公式訪問時には、少し代えさせて頂きました。

3. クラブ奉仕活動の財源となる、にこにこボックスも皆様のご協力により目標額の200万円を達成させて頂きました。

4. 弁当の無駄ですが、昨年度50前後でしたが、今年度も同じくらいです。来年もこれを引き継いで頂きたいと思っております。

1年間ありがとうございました。

プログラム委員会 北村陽太郎委員長



会長のワンポイントメッセージに沿って、楽しい例会の企画・運営に努めました。本年度は新会員の卓話を中心に進めてまいりたいと考えておりましたが、スケジュール調整がうまくいかず、3名の方の実施が出来ませんでした事をお詫び致します。

一年間ご協力を頂きありがとうございました。

6月は親睦活動月間です THE WEEKLY REPORT

クラブ会報委員会 石塚幸一郎委員



本年度の会報作りは、会員参加の形を目指しました。特に、会報表紙写真については、固定化せず、テーマを設けず多種多様な写真を掲載しました。会員の皆様のご協力に委員会一同心から感謝とお礼を申し上げます。

また、当初白井会長のワンポイントメッセージ「例会の記録、保存伝達並びに興味を引く会報を」の目的を達成できたのかどうか不安な面を感じています。また、委員長として当初掲げた目標の一つ、会員による楽しいコラムづくりが出来ませんでした事は申し訳なく思っています。ただ、今年度も活字と写真のバランスは期待に応えることが出来たのではないかと自負しています。これはひとえに、和久さんの献身的なご協力によるものです。

この一年間、いろいろ勉強させていただきありがとうございました。

IT委員会 青木正弘委員長



- ① クラブのHPを通して水海道クラブの活動をRCクラブ内外にアピールする。
 - ② 他クラブのHPから様々な情報を入手し会員に紹介する。
 - ③ HPの掲示板への書込みをお願いしHPの活性化を計る。
- 以上3点を計画いたしましてクラブHPにおいて計画通り行うことが出来ました。しかしながらHPへの書込みについては残念ながら少なく、見ている方々は相当数おられるようですのでぜひとも書き込みをお願いいたします。

社会奉仕委員会 大串 卓委員長



社会奉仕委員会は、地域社会で最も必要かつ緊急性の調査を行い、地域密着型奉仕活動を行いました。地域を育む「ために」から「ともに」を念頭に、世間とともに・人とともに・他団体とともに奉仕活動を行ってまいりました。

1. グランドゴルフ大会(常総地区・つくばみらい地区)の主催
2. 赤い羽根募金への協力
3. 国際交流友の会が行う、市民文化祭のバザーへの協力
4. つくばみらい市が文科省・県からの指導を受け、設立準備を進めている「総合型地域スポーツクラブ」への協力・支援

今年は、3月11日に「東日本大震災」という未曾有の大災害が起こりました。社会奉仕委員会としては、何も出来ませんでした。今後復旧には長期間かかると思います。一時的ではなく、長期的な何らかの支援をクラブとして考えていく必要があると思います。

国際奉仕委員会 倉持功典委員長



そ8月7日から17日まで、3名の高校生をオーストラリア ツウンバに送り出しました。今年に入り、1月7日から19日まで、オーストラリア ツウンバより4名の高校生を受入、ホストファミリーには飯塚会員、瀬戸会員には快くお引き受けいただき、無事に終了することが出来ました。ありがとうございました。

一年間会員の皆様にはご協力を頂き、本当にありがとうございました。

6月は親睦活動月間です

THE WEEKLY REPORT

新世代奉仕委員会 石塚克己委員長



○ 10月8日～10日に実施された2820地区ライラセミナーに染谷秀雄地区新世代奉仕委員と共に参加してきました。

○ 新世代月間フォーラムとして、アクトの日 9月10日に、筑波学園ローターアクトクラブ主催の「筑波山清掃」に参加して、その活動をクラブ例会にて紹介しました。

○ 2011年5月8日、2820地区ローターアクト会長幹事会に出席。一年間の活動の足跡を例会にて紹介しました。

○ また新世代奉仕は青少年交換プログラムの推奨をも目的としています。地区行事を問わず、水海道クラブ国際奉仕委員会のツウンバ交換学生プログラムにも協力できたことは何よりです。

○ 新世代の卓話においては後期に委員会メンバーから卓話を紹介して頂く予定でしたが、地震の影響で繰り延べ、次年度の例会に実現できればと思います。

米山記念奨学会 海老原良夫委員長



会員皆様方の米山記念奨学会委員会に対するご理解・ご協力のお蔭様をもちまして、当初の事業計画通りに実績報告が出来ます事に御礼申し上げ報告致します。

米山奨学生(ヨードスラーン・パティボンさん)には、例会にて卓話や近況報告等、クラブの各種イベントにも参加頂き会員との交流に努めました。

米山寄付につきましては、普通寄付・特別寄付ともに全会員の皆様にご寄付頂きました。

出席報告 (登坂 寛副委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
57名	40名	17名	0名	17名	100.00%

ニコニコボックス 五木田裕一委員

入金計 ¥31,000 累計 ¥2,058,000

あと残すところ1回です。最後まで頑張ります。 白井会員

第7分区チャリティーコンペご苦勞様でした。 山牟田会員

とにかく、一年が過ぎましたので。 山崎会員

一年間大変お世話になりました。財団よりRI財団特別功勞賞を頂きました。皆様のご協力に感謝致します。 北村(仁)会員

今年度も残りわずかとなりました。がんばりましょう。 田上会員

早退致します。 島田・二本松・山野井 各会員

例会欠席しました。 横山・鈴木(茂) 各会員

会報委員会 秋田政夫委員長 石塚利明副委員長 穂戸田好範委員 石塚幸一郎委員